

# 平成30年 豊後大野市教育委員会 10月定例会 議事録

## 1 開催日時

平成30年10月24日(水曜日) 午後1時37分開会 午後2時44分閉会 (1時間7分)

## 2 開催場所

豊後大野市役所 2階 教育委員会室

## 3 出席者

委員 4名中4名出席

(出席委員等)

教育長 下田 博

1番委員 矢野 憲一

2番委員 藤居 あや(教育長職務代理者)

3番委員 衛藤 恵子

4番委員 衛藤 栄一

(欠席委員) なし

事務局 4名出席

教育次長 萩原 憲士

学校教育課長 山田 忠司

社会教育課長 廣瀬 宏一

学校給食共同調理場長 衛本 浩二(学校教育課参事 兼)

事務局 1名欠席

図書館長 太田 新子(社会教育課参事 兼) … 公務のため

書記 1名出席

学校教育課 課長補佐兼教育総務係長兼学校教育係長兼人権教育係長 麻生 正文

## 4 付議事項等

### 報告事項

報告第10号 豊後大野市図書館及び資料館建設に係る基本設計について

### 議事案件

議案第43号 豊後大野市幼稚園管理規則の一部を改正する規則について

議案第44号 豊後大野市立幼稚園預かり保育実施要綱の一部改正について

議案第45号 平成30年度 豊後大野市立学校児童生徒の就学援助の認定審査について

## 5 会議の概要

### ○出席者報告

萩原教育次長	こんにちは。 それでは、委員の皆さまお揃いですので、出席者の報告をさせていただきます
--------	---

	す。出席委員(4)名・欠席委員(なし)・そして教育長と教育委員会事務局(4)名の出席・図書館長が公務研修で欠席です。それでは、教育長よろしくお願いします。
--	---

## 1 開会

下田教育長	(時候のあいさつの後) それでは、ただいまから平成30年10月豊後大野市教育委員会定例会を開会いたします。 (午後1時37分開会)
-------	--

## 2 前回議事録の承認

下田教育長	最初に 会議規則第6条第1項第2号の規定に基づき 9月26日開催の9月定例会 の議事録の承認を求めます。 議事録につきましては、事前を送付され、委員各位もご覧のことと思います。つきましては、事務局からの説明を省略し、承認手続を行います。 議事録について、ご質問等を受けたいと思いますが、何かございますか。
全委員	(声なし)
下田教育長	よろしいですか。
全委員	(「はい」の声)
下田教育長	よろしいでしょうか。ご質問等がないようですので、9月定例会 の議事録を承認することに、異議ありませんか。
全委員	(「異議なし」の声)
下田教育長	異議なしと認め、承認します。

## 3 議事録署名委員の指名

下田教育長	続いて、会議規則第17条第2項の規定に基づき、本会議の議事録署名委員の指名を行います。2番 藤居 あや 委員 を指名します。よろしくお願いします。
藤居委員	はい。(了承)

## 4 会期の決定

下田教育長	次に、会期の決定であります。付議事項等を勘案いたしまして、本日一日限り といたしたいと思っております。異議ありませんか。
全委員	(「はい、異議なし」の声)

下田教育長	異議なし と認め、本日一日限りと決定します。 本日の付議事項等は 報告事項 1件 と 議事案件 2件 の 計3件 です。よろしくをお願いします。
-------	---

## 5 諸報告

### (1) 教育長報告

下田教育長	諸報告に入ります。私の教育長報告ですが、資料をご覧ください。  (教育長が平成30年10月豊後大野市教育委員会定例会資料により報告する)
下田教育長	新田幼稚園の開園ということで、今日ご提案をする予定でした。というのは、ただ今、新田幼稚園は休園中なのですが、資料にありますように5名を満たした場合に開園するというので、ここ数年5名前後で推移していき、実は平成28年度に開園したあと、平成29年度・平成30年度とその数に満たずに休園となっています。ところが、新田地区の声は幼稚園の開園を強く希望していき、「村おこし協議会」や「区長会」が、新田小学校の児童の確保をすることが非常に重要な問題であるために、新田幼稚園を開園していただきたいということで、2年保育の実施を要望の柱にして、今年の8月に市長にそういう要望をしてまいりました。そういう状況も受けて、教育委員会としまして平成31年度からの開園を準備していきたいと考え、そこにご提案するために児童の推移それから(定例会資料の)2ページに対象園児数の推移を調べて、これから休園とか開園とかでなく、きちんと定期的に開園できるように、提案させていただきました。また、(平成30年10月18日開催の)「平成30年度第1回豊後大野市子ども・子育て会議」で、公立幼稚園の2年保育については再考するようご意見をいただきました。これは、いろいろな諸事情で、私立のこども園の考え方、放課後児童クラブの考え方、そういうことの中で、新田幼稚園で2年保育をすることのメリットとデメリットをいろいろと考えていく中で、簡単に4歳児から2年保育をすることに、少し問題点も多すぎるのではないかとご指摘を受けました。もっと広い意味で幼児教育のあり方については議論をしながら、その方向性を決定して行ってはどうかと、新田地区の今の実態については理解をしていただいておりますが、ただその解決策として、公立幼稚園が2年保育を実施するというのもう少し慎重に考えた方が良いのではないかと、というご意見をいただいて、子育て支援課とも協議して、一度この提案については白紙撤回をして、今までどおりの5歳児の募集をしていきたい。ただ、(園児が)5名を満たない場合も考えられるので、次回の教育委員会で再度提案をさせていただいて、新田幼稚園を開園する重要性・意味をもう少し皆さんと学習させていただいて、進めていきたいと、今度改めて(10月)29日に「子ども・子育て会議」で(定例会資料の)1・2ページに書いてある部分についてはちょっと保留をさせていただきまして、今までの形で園の開園をお願いしたいということで提案をお願いしたいと考えています。
下田教育長	はい。ただいまの報告で、ご質問もいろいろとあると思いますが、どうでしょうか。

衛藤恵子委員	<p>今回は、一回白紙にとなったのですが、この方向性は間違っていないのではないかと、是非やって欲しいと、私は思うところです。</p> <p>地域の思いとか保護者の思いとか寄り添うことは、本当の幼児教育の支援につながるのではないかと思います。</p>
下田教育長	<p>他にございますか。</p>
衛藤栄一委員	<p>新田地区なのですが、地域の特性というか、地域の方がすごく学校に支援をしていただき、教育に対しても豊後大野市の(ケーブル)テレビにもよく出るので、フォローもよくしていただいているし、地域的にも小学校で運動会と一緒に、地域が本当に欲しがっている、子どもを育てる環境を欲していると感じられるのです。地域が…学校に行ってみると分かるのですが、地域の核になっている場所なので、学校を守るというのも少しおかしいのですが、学校に付帯する幼稚園という形を望んでいらっしゃるのかなと思います。もう少しつめてご納得いただくというのも少しおかしいのですが、前進できる形で、向かって行かれた方がいいかと思います。</p>
下田教育長	<p>ありがとうございます。</p> <p>再度定例会等にきちんとかけて、方向性を確かめたいというところで…後程、幼稚園教育について触れますけれど、どういう形にするかは別にして、市長としては安定的な開園を地域のためにすべきではないのかと、だから2年保育が重要で必要なのではないかということは認識として持たれていて、今回はこういう状況であれば一度白紙にして、そして、ていねいに説明をしてください、という指示はいただいているのです。また、来年から3歳児以上国の施策として無償化が始まる、それから0歳児から2歳児については税金の関係もございますけど無償化になる。それから、豊後大野市の施策も何らかの形で出されてくるだろうとは思っているので、そうすると、もう1回整理し直さないと、公立幼稚園はもう要りませんという環境になるかもしれないし、もっと公立幼稚園が窓口を開けて待機児童をなくす支援を公立として役割がもっと求められるような環境になるかもしれないし、そこは現実として読み取れないところもありますので、これはそういう情報を整理させていただいて、改めて提案をしたい、ただ方向としては先程言ったような方向がよいのではないかということで、今日例規関係の改正を提案させていただきますので、そこは現実的にはないかもしれないけれども、体制づくりの改正になりますので、後でご提案のときにそこはご理解をしていただきたいと思っております。</p> <p>以上ですが、よろしいでしょうか。</p>
全委員	<p>(「はい」の声)</p>
下田教育長	<p>それでは、各課報告に移ります。</p>

## (2)各課報告

下田教育長	<p>本日は時間が限られていますので(総合教育会議が午後3時30分開始の時間設定があるため)、各課報告については、(定例会資料の)紙上ではどうでしょうか、教育次長。</p>
-------	--

萩原教育次長	結構です。
下田教育長	いいですか。 それでは、今回は紙上報告に変えさせていただくということで、委員さん方どうでしょうか。
全委員	(「はい」の声)
下田教育長	特にこのお知らせだけはしておきたいというものがあれば、その他のところで各課に回しますので、それをお願いします。

## 6 付議事項等

### ○報告事項

#### 報告第10号 豊後大野市図書館及び資料館建設に係る基本設計について

下田教育長	それでは、報告事項に移ります。 事務局の報告・説明を 社会教育課長 お願いします。  (社会教育課長が平成30年10月 豊後大野市教育員会定例会資料・別冊資料〔豊後大野市図書館/資料館 基本設計説明資料 概要版〕により説明)
下田教育長	ご意見というよりは、ご質問があれば、お受けします。
衛藤栄一委員	すみません。
下田教育長	はい、どうぞ。
衛藤栄一委員	エリアについては、エリア毎は仕切られているのでしょうか。 例えば、このブラウンジングエリアと一般エリア、ヤングアダルトエリア、児童エリアとかは、防音とかあるのでしょうか。
廣瀬社会教育課長	一応児童のエリアについては、ガラス等で外に声等が響かないように仕切りをするようにしています。他は、書架で仕切ったりする感覚になると思います。
衛藤栄一委員	小さなお子さんが来られたときに、お母さんが読んであげるというエリアが欲しいと思っていたので、そこは。
廣瀬社会教育課長	そういう部分は、少し見づらいのですが、お話し室が(図の)左の下の方に部屋等もありますので、お話し会があるときはそこを使いますが、それ以外のときは空いていますので、そちらでお母さんが読み聞かせ等はできるかと思います。少し字が見難くて申し訳ないのですが。

衛藤栄一委員	今、いろいろな所でしゃべってよい図書館というのが出てきているみたいなので…子どもさんとお母さんが来ていて、どの本かを楽しく選んで、少ししゃべってよい、大きな声でなくて、そういうところが確保できていたらよいなと思ったので、聞かせていただきました。ありがとうございました。
下田教育長	他にございますか。
藤居委員	一ついいですか。
下田教育長	はい、どうぞ。
藤居委員	飲食スペースは、ロビー以外に確保されているのでしょうか。
廣瀬社会教育課長	多目的室があると思うのですが、(図面の)真ん中の下の方ですが、その少し上に丸に小さな丸が4つある所ですが、そこはテーブルを置いて自由に使っていただいて良いということで、(大きな)丸が4つ並んだものが、縦に4つと横に4つあると思うのですが、通路ですね。そこは自由に使っていただいて良いようにしております。中につきましても、一部フタ付きのペットボトルとかは持ち込んでちょっとお茶を飲みながら読書することができるように部分を作ろうとは現在図書館の中では話しているところです。
下田教育長	藤居委員さんは、どうしても飲みたいということでしょうか。
藤居委員	どうしても、学生さん達がお弁当を持って勉強しに来たりする話を聞いたので、小さな子どもさんを連れて一緒におにぎりを食べながらとかも…わざわざそこで食べなくてもいいのかもしれないですけども、あるとより時間も長く居られるので、少しゆっくりする部分もあるのかと…それこそ、コーヒーが飲める図書館があったりするので、いろんな人がいて気持ちよくいられる図書館がいいと思ったので。
衛藤栄一委員	もう一点よろしいですか。
下田教育長	はい、どうぞ。
衛藤栄一委員	自習室のようなものは、ないのでしょうか。
廣瀬社会教育課長	学習室が、少し見づらいのですが、図書館エリアの字のすぐ下に学習室があります。ここの場所が使えるのと…
衛藤栄一委員	図書館でよく使わせていただくので。
下田教育長	全部で何人ぐらい座ることができるのでしょうか。
廣瀬社会教育課長	数はちょっと分かりかねます。

下田教育長	かなり座れますよね。全部の椅子をいれれば。部屋にはなっていないなくても。
廣瀬社会教育課長	(図面での)赤い部分が図書館ですが、その部分から出るときは、貸し出しをした本でないと出られないのですが、多目的室とかもありますので、そこでも自由に読めますし、事業で使う以外は、と考えております。
衛藤栄一委員	ありがとうございます。
矢野委員	夜の閉館時間は、何時になるのでしょうか。
廣瀬社会教育課長	今は夜7時まで開館しておりますので、現状それを伸ばすと良いという意見もございますが、その辺はまだつめきれておりません。1時間延ばすために、かなりの人数を必要としますので、その辺は利用人数等を含めて、検討してまいります。
矢野委員	こういうものができると、公民館で自習している学生さん達が、図書館に行くのでは…
廣瀬社会教育課長	そうですね。
矢野委員	公民館はかなり遅くまで開いているのでしょうか。
廣瀬社会教育課長	公民館は午後10時の閉館間際まで子ども達がいることがありますね。図書館が早く閉まれば、公民館に来るといことも考えられます。
衛藤恵子委員	曜日で遅くまで開いている日があつたりすると、よいかないと思います。毎日、運営上厳しいところが出てくると思うので…
廣瀬社会教育課長	そうですね。日曜日とかは午後5時で閉めますので、今いわれたように曜日によって開館時間を変えて集中的に利用していただくという検討はできると思います。
下田教育長	宝物を高い金額で作っていて、そしてそれを早く閉めるとかではなくて、利用者の希望があれば、いつでもそれに対応できる柔軟性はあってもいいかもしれませんが、それはできあがってから運用で、市民の皆様の声を聞いて考えればと思います。 (別冊資料)1ページ目にある建設コンセプトで、「出会い・ふれあい・通じあい」をアピールしていきたいと思うのです。社会教育課の担当者が、作ったものでしょうか。
廣瀬社会教育課長	はい。
下田教育長	こういう言葉で、「“あい”がいっぱい」ということをいうために、「出会い」・「ふれあい」・「通じあい」で、教育委員の皆様もどんな図書館ですかと尋ねられるようなことがあったら、この3つを合言葉にして、「“あい”がいっぱい」ですと、図

	<p>書館なのですと、「出会い・ふれあい・通じあい」で説明していただければと…ちょっと宣伝も全体にできていない状態にあるので、楽しみな図書館ですよということを、キャッチフレーズにして呼びかけていかないと、建物をつくることに一生懸命、金額だけが一つの的になっているのですが、私達が教育委員会として望んでいるのはもちろん行政として大切なことですが、夢のある建物ができるという説明をしていく役割が担当には今あると思うので、もう少し市民の皆様によさしく伝わるように、こういうコンセプトを合言葉にしたいと思います。今度の議会で課長がどれぐらい説明できるか分かりませんが、お話しをしていただけるよう、私からはお願いしたいと思います。</p>
下田教育長	<p>よろしいですか。</p>
全委員	<p>(「はい」の声)</p>
下田教育長	<p>この件は、これから順次具体的になってくると思いますので、その都度報告をお願いします。</p>
廣瀬社会教育課長	<p>はい。</p>

## ○議事案件

### 議案第43号 豊後大野市幼稚園管理規則の一部を改正する規則について

下田教育長	<p>続きまして、議案第43号 の審議に入ります。 事務局からの提案を 教育次長、説明を 学校教育課長 お願いします。</p> <p>(学校教育課長が平成30年10月 豊後大野市教育員会定例会資料により説明) ＜提案理由＞ 豊後大野市立新田幼稚園を平成31年度開園するに当たり、現行の入園資格の要件を見直すため、豊後大野市立幼稚園管理規則第2条の規定を改正したいので、豊後大野市教育委員会事務委任規則第2条第6号の規定に基づき教育委員会の承認を求めるものである。</p>
下田教育長	<p>ただいま、学校教育課長から説明がありましたが、この件について、ご意見、ご質問等がありましたらお願いします。</p>
下田教育長	<p>これは、教育次長、募集と規則改正は別と解釈して、よいのでしょうか。</p>
萩原教育次長	<p>結構です。運用上ですね。先程(教育長報告で)話しました内容が固まっていますけど、管理規則上では4歳児から受け入れができるということを教育委員会が認めていただければ、来年の4月1日からは適用ができるということになりますから、その時点で適用するかしないかはその状況によってするということで、問題はないと思います。 実際に、4月1日のところでこれが直接関わらないので来年(平成32年度入園</p>

	児から)の募集時期ということになろうかと思います。
衛藤恵子委員	募集しないけど、希望者があったときは。
萩原教育次長	それは、運用で、今年の募集時は5歳児ということになるので。
衛藤恵子委員	でも、4歳児が入園を希望すると。
萩原教育次長	そこは、規則上募集の段階なので。
(書記)麻生	少し、補足してよろしいでしょうか。
下田教育長	はい、どうぞ。
(書記)麻生	本日の資料の2ページの4にあります公立幼稚園定員とあるのは、利用定員のことになります。それが、「子ども・子育て会議」で元に戻しますので、新田幼稚園は4歳児が(利用定員)15人とあるのが0人になります。要するに利用定員の枠がない状況になりますので、規則は変えられても募集ができないということになります。その枠を広げていただくためには、「子ども・子育て会議」で良いという方向性にならないとなかなか持っていけない、ということで18日の会議では了解を得るまでには至らなかったということです。
萩原教育次長	逆を取れば、来年の3月までに条件が整った場合には、4月以降でそういうこと(希望)があれば対応できるということになりますが、今のところはちょっと難しいところです。
下田教育長	環境(条件)が整ったところで、「子ども・子育て会議」で、どうしても強い要望があると伝えてもらえれば、それは途中でも利用定員を1人増やすことの認識に立っていてもよいということですよ。
萩原教育次長	今年度中に、「子ども・子育て会議」の中で変更ができれば、ですけど。
下田教育長	それは、ほとんど可能性はないでしょうけど。 現状としては、先程の提案(教育長報告内容)はなくしたのだけれども、環境だけは先に規則改正はしておきたいというご提案ですけど、どうでしょうか。 よろしいでしょうか。
全委員	(「はい」の声)
下田教育長	それでは、採決に入ります。 それでは、議案第43号について、委員各位の賛否を求め、採決したいと思います。原案のとおり決定してよろしいでしょうか。
全委員	(「はい」の声)

下田教育長	異議なしと認めます。議案第43号 豊後大野市幼稚園管理規則の一部を改正する規則については、原案のとおり決定します。
-------	---

**議案第44号 豊後大野市立幼稚園預かり保育実施要綱の一部改正について**

下田教育長	<p>続きまして、議案第44号 の審議に入ります。 事務局からの提案を 教育次長、説明を 学校教育課長 お願いします。</p> <p>(学校教育課長が平成30年10月 豊後大野市教育員会定例会資料により説明) ＜提案理由＞ 市立幼稚園全園にて預かり保育実施の取組みを図るため要綱を改正したので、豊後大野市教育委員会事務委任規則第2条第6号の規定に基づき教育委員会の承認を求めるものである。</p>
下田教育長	<p>ただいま、学校教育課長から説明がありましたが、この件について、ご意見、ご質問等がありましたらお願いします。</p>
下田教育長	<p>学校教育課長。ここは、児童クラブとの兼ね合いで、この前の「子ども・子育て会議」で強く指摘されているので、4・5歳児の問題以上に、園児を児童クラブで、預かるのはいかなるものかということなのです。ですから、千歳の件についても相手方では問題に挙がってくるので、少し具体的につめた方がいいかもしれないですね。許されないというご意見なので。千歳幼稚園も1号認定の部分については、(預かり保育を実施)するという前提に立った方が、そこは3月までに話しをまとめないと…</p>
山田学校教育課長	<p>そうですね。はい。</p>
下田教育長	<p>(千歳)幼稚園が我慢をしているということになっている。千歳保育園の状況を、話しをしないと、大きな課題になっている。</p>
山田学校教育課長	<p>はい。</p>
下田教育長	<p>早めに話しをしないと、また話しをするようにしてください。</p>
山田学校教育課長	<p>はい。</p>
下田教育長	<p>それでは、議案第44号について、委員各位の賛否を求め、採決したいと思います。原案のとおり決定してよろしいでしょうか。</p>
全委員	<p>(「はい」の声)</p>
下田教育長	<p>異議なしと認めます。議案第44号 豊後大野市立幼稚園預かり保育実施要綱の一部改正については、原案のとおり決定します。</p>



全委員	(「はい」の声)
下田教育長	委員さんからないので、事務局何かありますか。
廣瀬社会教育課長	はい、教育長よろしいですか。
下田教育長	はい、どうぞ。
廣瀬社会教育課長	先程、事業計画の中で触れようと思ったのですが、ただいま「子ども読書活動推進計画」を策定中でありまして、(定例会資料の)資料の6ページの11月19日が第4回子ども読書活動推進計画策定委員会ということで、最後の承認に入ります。現在10月1日から10月31日の間に案ができてパブリックコメントを募集していますので、その案を本日配付させていただきたいと思っておりますので、よろしいでしょうか。
下田教育長	それは、全然構いませんけど、教育委員さんのご意見はどうなるのでしょうか。
廣瀬社会教育課長	パブリックコメントの中で、意見をいただくこともできますし、事前にお渡ししてなかったのです。すみません、手続きが取れていませんでしたので。
萩原教育次長	取りまとめは、いつですか。
廣瀬社会教育課長	31日、今月いっぱいです。今月いっぱいということで、意見募集して、期限を定めていますので。
下田教育長	今日、お配りして、ご質問というのは時間的に無理でしょうから、パブリックはパブリックとして、教育委員さんはその中にご意見があれば直接社会教育課に届けるということでどうでしょうか。
廣瀬社会教育課長	はい。
下田教育長	それでは、今の「子ども読書活動推進計画」については、一度目を通していただいて、感想・ご意見があれば、直接社会教育課に届けるということでお願いします。
廣瀬社会教育課長	よろしく申し上げます。
下田教育長	今月中なので、来月では間に合わないということで…
廣瀬社会教育課長	来月は、もう最後の策定委員会で、承認をいただくようになりますので。
下田教育長	その他に、ございますか。
山田学校教育課長	連絡関係ですが、市教振等の行事がございます。確認等をさせていただきます。(参加状況の確認・調整等を行った。)

下田教育長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10/26 小・中合同音楽祭(全員参加 衛藤栄一委員途中退席可能性有)</li> <li>・11/21 弁論大会(全員参加 衛藤恵子委員途中退席可能性有)</li> <li>・11/17(土) 各中学校文化祭開催予定(学校からの案内があった場合協力依頼を行った。)</li> <li>・11/22 県教委地域別意見交換会(15:00～ 正庁ホール)</li> </ul> <p>連絡調整に入ります。</p>
-------	---

## 8 連絡調整

### ○ 11月定例会 の日程調整

下田教育長	11月定例会の日程等について、教育次長 提案をお願いします。
萩原教育次長	<p>はい、それでは提案させていただきます。</p> <p>11月定例会につきましては、11月22日、木曜日 午後1時15分から開催したいと考えています。</p> <p>ご協議をお願いします。</p>
下田教育長	<p>ただいま、教育次長より 11月定例会を11月22日木曜日 午後1時15分から開催、という提案がありましたが、皆さん、ご都合はどうでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">===== 教育委員と事務局とで確認を行う =====</p>
下田教育長	<p>11月定例会は、11月22日、木曜日 午後1時15分から開催します。よろしくお願ひします。</p> <p>他に連絡調整ございますか。</p>
出席者全員	(声なし)
下田教育長	それでは、連絡調整を終わります。

## 9 閉会

下田教育長	<p>それでは、これをもちまして、本日の日程は全て終了いたしました。</p> <p>平成30年10月 豊後大野市教育委員会定例会を閉会いたします。</p> <p>お疲れ様でした。</p> <p style="text-align: right;">(午後2時44分閉会)</p>
-------	---